

急性期病院における骨粗鬆症治療開始の重要性の検討に関する研究

1. 研究の対象

2019年1月1日から2020年12月31日までに当院に大腿骨近位部骨折（足の付け根の骨折）で入院をした患者さん

2. 研究目的・方法

骨粗鬆症性骨折は再骨折の危険性が高く、骨折を繰り返すことで、生活の中で出来ないことが増えていく患者さんがいます。しかし、骨折をしても骨粗鬆症の評価や治療が行われず治療を終えることが多いのも現状です。そこで当院では骨粗鬆症リエゾンチームを作り、大腿骨近位部骨折（足の付け根の骨折）をした人に骨粗鬆症治療を積極的に行っています。このような活動に効果があるのか検討するために電子カルテの情報を使って研究を行います。実施予定期間は、病院長による許可日から2023年10月30日までとします。

3. 研究に用いる試料・情報の種類

電子カルテの情報等（カルテ番号、生年月日、性別、退院時の骨粗鬆症治療薬処方の有無、種類、再入院歴の有無、再入院時の持参薬、骨密度等）

4. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

研究責任者：磐田市立総合病院 薬剤部 長谷奈那子

〒438-8550 静岡県磐田市大久保 512-3

電話番号 0538-38-5000（代表）